

令和6年度 麻生中学校 学校経営グランドデザイン

行方市教育大綱
基本目標【R3～7】
新たな価値を創造し
郷土と社会の未来を
切り拓く人間の育成

「学び 校訓
磨き 思いやる」
教育目標
「自他共栄」

茨城県学校教育指導方針
すべての子どもの可能性を
引き出す活力ある学校づくり
麻生中学校生徒会スローガン
「考動皆志」自ら考え、行動し、皆で高く

組織目標 (目指す生徒の姿) ⇒ 進んで考え 判断し 思いやりと勇気をもって 挑戦する! 【積み上げ】

< 重点実践事項 >
1 思考力、判断力、表現力等を高める学習指導 【授業モデルづくり隊】
2 よりよい人間関係を構築するための取組の活性化 【絆づくり隊】
3 教員の資質の向上 【教師力向上し隊】

～授業モデルづくり～
「できた、わかった、もっとやりたい」

～絆づくり～
「学校が楽しい、友達に会いたい、早く学校へ行きたい」

～教師力向上～
「なるほど、やってみよう」

◆行方市学校教育プラン「5つの矢」への対応◆
①学力向上 ②豊かな心 ③いじめ、長欠・不登校対策 ④特別支援教育 ⑤幼児教育
base 基本的な生活習慣の定着、健康・安全教育

◆共通実践事項◆
1 「自己有用感（他人の役に立った、認められた）を高める生徒支援」
⇒ 生徒が互いに認め合い、励まし合う授業づくり・集団づくり
生徒の主体的、自治的な活動による絆づくり
2 「よりよい解決方法を考え、答えを探り、見い出していく学び」
⇒ 試行錯誤、アウトプット、振り返り
従来の指導にベストミックスさせるICTの効果的な活用
少人数指導、習熟度別学習等の実践
3 不登校生徒への対応
⇒ 予防（授業モデルづくり・絆づくり、教育相談）、早期発見（予兆の把握、アセスメント）、
困難課題（ケース会議、外部関連機関との連携、家庭訪問）

1 通年での全校体制による授業研究
2 少人数指導等の実践
3 授業力パワーアップ訪問
4 行方市英語授業力向上PJ
5 道徳科における授業づくり
・ローテーション道徳
・重点とする内容項目
【思いやり 感謝】

1 いじめストップ! 絆づくりプロジェクト
・絆づくり委員会による集会活動の充実
・SGE、SSTの実施
・市スクール・ロイヤヤーによるいじめに係る学習会（生徒並びに職員対象）
2 生徒主体の活動の推進
・生徒会による校則改善
・学校行事等の話し合い活動の充実
・キャリア教育の充実

1 資質能力向上研修の充実
・情報、ICT/特別支援教育/服務規律
2 教員評価等をとおした資質の向上
・「資質向上指標」に基づく面談、授業観察
3 目的を意識した働き方改革
月平均70時間超⇒0人
学校平均⇒45時間以内

☆数値目標（※SA基準）☆
1 「授業が分かる」の回答43%以上
【R5年度→38.4%】
2 「（授業を）もっとやりたい」の回答45%以上
【R5年度→40.1%】
3 学力診断のためのテスト県平均正答率を超える生徒の割合63%
【R5年度→58.1%】

☆数値目標（※SA基準）☆
1 「学校が楽しい」の回答70%以上
【R5年度→66.7%】
2 「友達と協力するのは楽しい」の回答86%
【R5年度→83.2%】
3 「生徒が中心になって活動している」の回答88%
【R5年度→84.2%】
※SA: Strongly agree 「とても思う」

☆数値目標（※SA基準）☆
1 「麻生中に入学させてよかった」の回答64%以上
【R5年度末→60.8%】
2 「遣り甲斐をもって勤務できた」の回答68%以上
【R5年度末→63.2%】
3 教員評価の自己目標達成への積極的取組の回答67%
【R5年度末→63.2%】

◆危機管理◆ ◆教師としての基本的な心構え◆ 【師弟同行】
【オーバートリアージ】【報・連・相・確・記】【たいせつです運動】

研究テーマ 思考力、判断力、表現力等を高める学習指導の在り方
～評価からの授業改善を通して～

麻生中学校に「入学してよかった、入学させてよかった、勤務できてよかった」